

## 1. ME 機器(医療機器)の保守管理業務

ドライバーやメスシリンダなど持っている姿を目にしたことがあるでしょうか？  
その様な場面では、技士が機械のメンテナンスを行っている時になります。透析装置を安全に患者さんに使用していただくために定期的な点検と定期的な部品交換などを行っています。

透析液を作っている装置は、機械自体が大きく、また音も大きいいため、透析室の奥の患者さんの見えない機械室にひっそりと設置しています。これらの機械は、治療中に行う事が出来ないため、透析後の夜や日曜日にメンテナンスを行っています。

その他では、輸液ポンプ・シリンジポンプ・心電図モニタ・除細動器(電気ショック)などの周辺機器も定期点検を行っています。

透析装置は、その数も多いため、透析の治療時間に点検を行っております。その様な場合には、ベッド移動をお願いすることがありますが、是非ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

また、点検や修理の場合には、患者さんのベッドサイドでメンテナンスを行う事もあります。できるだけ音を出さない様に静かに作業を行う様に心がけていますが、ごそごそと目障りになるかもしれません。こちらも併せてご協力の程、お願いいたします。



## 2. 透析治療の評価

透析治療には、ダイアライザ、抗凝固剤、穿刺針、血液回路などさまざまな物が使用され、それぞれに対して化学や材料工学や流体力学など、専門的知識が要求されます。臨床工学技士は、それらの知識を身に着け、患者さんに最適の治療条件を見つけ出しより良い治療の提案などを行っています。

また、血液データだけではなく、患者さんの自覚症状など聞き取り調査を行